

スクールガード・リーダー 委嘱状交付式

4月18日(月)、市役所で、スクールガード・リーダー委嘱状交付式が行われ、山中教育長から9人の方へ、委嘱状が交付されました。スクールガードの方々は、ボランティアで、児童生徒の登下校時の見守りを行い、子どもたちの安全安心を守る役割を担っています。スクールガード・リーダーは、防犯や防災、交通安全に関する知識・経験を有し、巡回活動のほか、学校と連携して通学路の危険箇所を確認したり、スクールガードや学校教職員等に対する巡回方法などの指導・助言を行ったりします。



(上段左から)古澤教育次長、内田豊さん、國府田勇さん、石川好雄さん、山中教育長
(下段左から)高橋信之さん、磯修一さん、泉旭さん、柳要治さん、浅野光三さん、小林勘一さん(欠席)



とちぎ国体へ協賛品寄贈

10月に開催される「いちご」一會とちぎ国体・とちぎ大会」の実行委員会へ、2団体から協賛品が寄贈され、4月26日(火)、石坂市長から感謝状が贈呈されました。
株式会社渡邊物流(渡邊健代表取締役・写真左)からは、ワンタッチテント2張りが寄贈され、大会会場やイベント等で使用される予定です。DOWAサーモエンジニアリング株式会社(山根裕行真岡工場長)からは、国体PR用のぼり旗100枚が寄贈され、現在、井頭公園内に設置されています。
寄贈された協賛品は、国体開催に向けてさまざまな場所で有効活用されます。



いがしらリゾート ロゴマーク決定!

井頭周辺エリアの統一なブランドイメージの定着を目指し、新たに決定したロゴマークを4月22日(金)、石坂市長が定例記者会見で発表しました。
このロゴマークは、エリアの各施設、県および市等で構成する井頭周辺活性化協議会において実施した利用者投票の結果などを踏まえて決定したもので、ワクワクするような体験ができることを色でイメージした、手書き風のマークとなりました。
周辺の各施設では、新たに作成したパンフレットを配布してエリア内の周遊を促すなど「いがしらリゾート」の知名度向上を目指したPRの強化に取り組んでいます。



◀こちらからパンフレット等を閲覧できます

市 HP

新コミュニティバスの愛称を募集します

市では、令和5年春頃から中心市街地と周辺地区を結ぶ新しいコミュニティバスの実証運行を予定しています。

新しいコミュニティバスが市民の皆さまに愛着をもって利用されるよう、愛称を募集します。

応募方法

市ホームページの専用応募フォームに入力、またはホームページに掲載の申込用紙に必要事項を記入し、メール、郵送、窓口提出のいずれかで、下記へ申し込みください。

応募期間

6月1日(水)～22日(水) 必着



市 HP



新コミュニティバス実証運行の概要

実施時期

令和5年春頃から1年間
実証運行から本格運行へ移行する場合は、今回募集し決定した愛称を継続して使用します。

ルート

山前、大内、中村、二宮の各地区を循環する10種類のルート

運行頻度

各ルートとも週に1日のペースで、午前9時～午後5時の時間帯に7～8便の運行を予定

車両

ワンボックスタイプ(乗客定員8人)

運行方法

時刻表に従って決められたルートを走るほか、多くの地域をカバーできるように、電話予約により迂回するルートを組み合わせたコースも設定します。また、一部の区間ではバス停以外のルート上でも乗り降りできる、フリー乗降区間の導入も検討しています。



現在の「いちごバス」とは異なるデザインを予定しています

☎ 321-4395 真岡市荒町 5191 番地 真岡市総合政策部総合政策課交通政策係 (本庁舎 3階)
Tel 83-8469 メール: sougouseisaku@city.moka.lg.jp

それいけ! まちびと



白鷗大学経済学部 4年
いわさき あかり
岩崎 朱里さん

このコーナーでは、真岡市で活躍する方を地域おこし協力隊が取材し、紹介します。今回は、栗村隊員が「真岡まちづくりプロジェクト」のメンバーを取材しました!



栗村隊員



ピクニックマルシェの様子

地域メディア実践ゼミに所属し、さまざまな地域プロジェクトに携わっている岩崎さん。昨年は、真岡まちづくりプロジェクトメンバーとともに五行川沿いの芝生エリアで、ピクニックマルシェを企画し、当日は約2,400人の参加者が訪れました。岩崎さんは「コロナ禍で出かけられる場所がない中で開いてくれてありがとう、と言ってもらえて、本当によかった」と振り返ります。「世代や住む場所が違う人たちとアイデアを出し合いながら、まちをより良くしていく取り組みをしたいです」と今後の意気込みを教えてくださいました!